

鎌倉

小野澤繁雄

平家池よりにぎやかなるは源氏池旗上弁天あるにもよりて

白旗と白鳩、白き藤の花、弁財天にそろう源氏池

坂となる通り通りは海に出る海の匂いがするという人

おもおえず腰下ろしいるは平ら石大仏殿の礎石なるべし

くもり日もその夕がきて海浜は遠近くヨット光に隠る

期限切つて願ひするとう六地藏みちすがらなるわれも願ひす

昼間でも星の影さすという井戸に星の井鎌倉十井の一つ

鎌倉は極楽寺坂切り通し若葉のみちは声のにぎわう

切り通しさらにも上るみちに門成就院じようじゆいんなる結界に入る

海浜をつなぐ電車に乗る人の齡それぞれとあるがかなしさ